

質問回答書

2025年6月6日

日本郵便株式会社
(契約事務代行)
日本郵政建築株式会社
代表取締役社長

名古屋神宮郵便局外壁・防水修繕工事の質問に対して、以下のとおり回答します。

回答 NO	図面番号	仕様書の頁	質問事項	回 答
1	現場説明書	1	(1)工事現場周辺環境等 ウ 専任交通整理員の配置について 仮設材設置、解体作業時及びトラッククレーン作業時とありますが、上記作業すべてに交通整理員が必要と考えてよろしいですか。	よろしいです。
2	現場説明書	2	(1)工事現場周辺環境等 キ 電波障害への対応について 範囲が広い場合は別途協議とありますが今回の見積もりには具体的にどの程度見込んでおけばよろしいですか。	現場説明書に記載のとおり、仮設アンテナを取り設けることとしてください。範囲については現場内に5か所程度見込むこととしてください。
3	現場説明書	2、8	(2)仮設物等に求める条件 ア 工事事務所 工事事務所は施設内の2階22会議室を使用可とありますが、作業員詰所および資材倉庫及び付帯設備は場内に設置可能と考えてよろしいですか。	敷地内に設置可能と想定する仮設物置場は施設内の2階22会議室の他、現場説明書技術事項1(3)エによります。
4	現場説明書	2	(2)仮設物等に求める条件 エ 落下防護柵等 関係法令に従いとありますが今回の場合は抵触しないと考えますが、必要と思われる場所があれば指示願います。	落下防護柵等について、指定する施工計画はありません。施工者にて想定する施工計画にてお見積りください。
5	現場説明書	5	(3)施工条件等 イ 法令等にかかる手続きについて 石綿含有建材分析調査(定性分析+定量分析)対象数10か所とありますが具体的にどの部分を想定していますか。	本工事にて施工する部位のうち、石綿含有建材の可能性がある箇所を想定しています。契約後に詳細調査をして対象箇所数に増減があった際は別途協議とします。
6	現場説明書	8	(3)施工条件等 オ 揚重計画等について 荷上げ荷降ろしについてトラッククレーン及び屋上設置の揚重機によるとありますが、屋上には新たに仮設の作業用揚重機を設置して周辺作業を行う想定ですか。	揚重計画等について、指定する施工計画はありません。施工者にて想定する施工計画としてください。
7	現場説明書	8	(3)施工条件等 オ 揚重計画等について 質問6での想定通りとする場合仮設電源の取出し位置と配線ルートのご指示をいただきたいと思っています。それによって周辺部分も含めてできれば現調をしたいと思いますよろしいですか。	項番6の回答によります。 現地調査は、予定していません。
8	現場説明書	8	(3)施工条件等 オ 揚重計画等について 質問6での想定通りとする場合、荷重負荷に対しては建物の構造上支障の有無の検討を発注者様側でしていただけたと考えてよろしいですか。	構造支障の有無の検討は発注者では行いません。構造図を日本郵政建築株式会社にて閲覧に供することとしますので、ご検討いただき、必要な費用を本工事に見込むこととしてください。
9	現場説明書	8	(3)施工条件等 オ 揚重計画等について 質問6での想定通りとする場合に屋上設置の揚重設備による荷重負荷に対しては現時点では建物の構造上支障なしと考えてよろしいですか。仮に補強が必要となると費用を特定するために事前に建物の詳細図及び詳細調査、補強方法の検討が必要になりますので今回別途工事とさせていただきますよろしいですか。	項番8の回答によります。
10	現場説明書	8	(3)施工条件等 オ 揚重計画等について 重量物のトラッククレーンによる荷上げ荷下ろしの際、建物周囲の通路に随時トラッククレーン及び搬出入車両を配置して最寄りの位置から揚重作業ができると考えてよろしいですか。	現場説明書技術事項1(3)ウ(エ)に記載のとおり、本工事は執務並行工事であることを考慮した仮設計画を見込むこととしてください。 具体的な揚重位置、作業時間は契約後に実施する監督社員及び施設の管理者との協議により決定します。
11	現場説明書	8	(3)施工条件等 オ 揚重計画等について 資機材の搬入について施設の昇降機を利用することが可能と想定とありますが、該当昇降機の場所、最大積載重量、籠内サイズ及び可能なアクセス階をご教示ください。もしくは現調を実施したいと思いますが可能でしょうか。また時間制限があれば教えてください。	施設の昇降機の利用は、E Vホール(1)の1・2号機及びE Vホール(2)の人荷用の3・4号機です。最大積載重量は1,600kg、籠内サイズは1800mm、D1900mm、H2400mm、B1～5階までアクセス可能です。 利用にあたっての時間制限は、契約後に実施する施設の管理者との協議により決定します。

回答 NO	図面番号	仕様書の頁	質問事項	回 答
12	A-02		建物南側において 植え込み撤去、コンクリート舗装とありますが、コンクリート舗装の構成等詳細ご指示をお願いします。	コンクリート舗装の構成は、コンクリート厚180、路盤210としてください。コンクリートはD13@200シングル配筋としてください。
13	A-02		建物南側において 植え込み撤去、コンクリート舗装に係る埋設配管、樹等の移設、盛替え、嵩調整等の必要があれば詳細のご指示をお願いします。合わせて現調が可能であれば確認させていただきたいと思います。	埋設配管は、上水用鉄管φ20延べ20m程度撤去（散水栓2箇所共）プラグ止め2箇所を想定し、樹等は、A-01に示す16通り東側植込み内の雨水樹36番及び西側植込み内の雨水樹37番の切り下げ（グレーチング蓋T20設置共）が必要と想定し費用を計上してください。 なお、東側植込み内に汚水配管及び連結送水配管が存在していますが、本工事に支障が無い深さに埋設されているものと想定していますが、現場説明書のとおり事前に配管調査を実施するものとして費用を計上してください。
14	A-03		外部足場設置に伴う下部補強について 現時点で詳細検討ができないため、発着庇の外部足場設置に伴う開口部は、実施施工時に寸法・位置等の変更があってもよろしいですか。	外部足場設置について、指定する施工計画はありません。施工者にて想定する施工計画にてお見積りください。 具体的な発着庇の外部足場設置に伴う開口部の寸法・位置は、契約後に実施する監督社員及び施設の管理者との協議により決定します。
15	A-09, 10		屋上平面図において 既存設備用架台基礎及び配管架台等多数記載されていますので配管等のインフラ類他の存在が予想されますが、基本的に防水工事や塗装工事の施工は可能と考えてよろしいですか。仮に施工時点で施工不可能箇所が発生した場合には機器類及びインフラ類の移動をしていただけると判断してよろしいですか。	防水工事及び塗装工事の施工は可能と想定して費用を見込んでください。契約後の詳細調査にて施工不可能箇所が発生した場合は、別途協議とします。
16	特 建築-03	3.1.6	特記事項記載について 施工銘板を設置するとありますが寸法、場所、表示項目等詳細を指示願います。	施工銘板は、寸法は20cm角程度とし、表示項目は、竣工日、元請業者名、製造所名、施工業者名、防水仕様、防水工法、保証期間を記載してください。設置箇所は3か所とし、場所は契約後、監督社員より別途指示します。
17	A-39		パラベット部詳細図 塔屋 屋上(2) 通路(1)において PC排水溝撤去、排水溝(勾配調整コンクリート)新設とありますが、溝底の断熱材及び防水の復旧は撤去後のままと考えてよろしいですか。必要であればどのような処置をするか指示をお願いします。	施工計画上、PC排水溝を撤去した際に、溝底の断熱材を損傷する恐れがある場合は、断熱材A50の復旧を見込んでください。 溝底の防水の復旧は不要ですが、施工計画上、防水層を損傷し、新規防水を新設するまでに漏水する可能性がある場合は仮防水を施工してください。
18	A-40		壁立上り部詳細図 5階中庭において 排水溝タイル撤去、排水溝(勾配調整モルタル)新設とありますが、溝底の断熱材及び防水の復旧は撤去後のままと考えてよろしいですか。必要であればどのような処置をするか指示をお願いします。	施工計画上、タイルを撤去した際に、溝底の断熱材を損傷する恐れがある場合は、断熱材A50の復旧を見込んでください。 溝底の防水の復旧は不要ですが、施工計画上、防水層を損傷し、新規防水を新設するまでに漏水する可能性がある場合は仮防水を施工してください。
19	A-46		受領図において図面リストに「図A-46〔部分詳細図(8)〕」の記載がありますが、受領図内にA-46が見当たりません。もしございましたらご提示をお願いします。	A-45が重複していたため、A-46を別途添付します。 なお、A-45についても別途添付するものを正としてください。
20	A-24		凡例2において、梁型改修の記載がありますが、柱型も同様に改修すると考えてよろしいですか。 また、柱型分の数量は、参考数量に含まれていると考えてよろしいですか。	A-24の凡例2の記載は誤記です。外壁水洗いのみ実施してください。
21	現場説明書 技術事項	1	作業時間が8時30分から17時となっていますが、前後1時間は準備・片付けに使用できるという認識で宜しいでしょうか。	現場説明書に記載の作業時間は原則です。前後1時間の準備・片付けに供する作業時間は契約後に実施する施設の管理者との協議により決定します。
22	現場説明書 技術事項	2	キ 電波障害への対策について 工事中に電波障害が発生した場合の近隣対策費は、対象区域が不明確のため別途見積と考えますが、宜しいでしょうか。	項番2の回答によります。

回答 NO	図面番号	仕様書の頁	質問事項	回 答
23	現場 説明書 技術事項	8	今回工事の施工計画では、屋上にクレーンを設置して足場組等の工事を進めたいと考えますが、構造的な解析ができていないため（構造図がなく、解析の時間もないため）、安全性の検証ができません。 屋上クレーンの走行路は鉄板敷とし、鉄板下に300Hを4列設置してクレーンの荷重を下部大梁に流すという考えで宜しいでしょうか。	項番8の回答によります。 構造補強の有無を検討いただき、必要な費用を本工事に見込むこととしてください。
24	現場 説明書 技術事項	8	神宮郵便局は365日24時間の稼働と考えますので、屋上への資材揚重や構台の設置は土日作業と考えて宜しいでしょうか。	現場説明書技術事項1(3)ウ(エ)に記載のとおり、本工事は執務並行工事であることを考慮した仮設計画を見込むこととしてください。
25	現場 説明書 技術事項	8	屋上への揚重・足場の組み立てに関して、平日東西のトラックヤードにラフタークレーンを設置して作業することはできず、休日に資材の揚重を行い屋上クレーンで平日作業するという認識で宜しいでしょうか。	現場説明書技術事項1(3)ウ(エ)に記載のとおり、本工事は執務並行工事であることを考慮した仮設計画を見込むこととしてください。
26	現場 説明書 技術事項	8	トラックヤード他の動線確保のため、東西面の底のない部分・南面・身障者スロープ部分は鋼材で構台を設置し、構台上から足場を組むという認識で宜しいでしょうか。	外部足場設置について、指定する施工計画はありません。施工者にて想定する施工計画にてお見積りください。
27	現場 説明書 技術事項	10	工事に使用する仮設電気は、敷地外からの引き込みと考えて宜しいでしょうか。	仮設電気は5階及び塔屋などから取り出しを想定しています。 なお、具体的な取り出し場所は、契約後に実施する施設の管理者との協議により決定します。
28	現場 説明書 技術事項	10	仮設水道は1階散水栓をお借りし、メーター設置後分岐して屋上に2系統立ち上げるという考えで宜しいでしょうか。 異なる場合は、取り出し場所をご教示ください。	水道は構内植込み、5階中庭及び塔屋冷却塔置場の水栓などから取出しを想定しています。 なお、具体的な取り出し場所は、契約後に実施する施設の管理者との協議により決定します。
29	特 建築 -05		防水地下調整の1階上部、西側発着底にフレキシブルボード目地、ボード目地部テープ貼り1025mと記載がありますが、既存の西側発着底天井は押出成形セメント板となっております。工事内容をご教授願います。	発着底のフレキシブルボード目地部テープ貼りは、A-44図の「発着底 断面詳細図一改修後」に記載の「屋根 厚8.0F B 地下地調整の上塗膜防水新設」の塗膜防水地下地調整で実施するボード目地処理を意味します。 なお、西側発着底天井（押出成形セメント板）の工事内容は塗装替です。
30	特 建築 -05		屋上防水に関して、既存シンダーコンクリートを洗浄後、防水下地として樹脂モルタルを塗布しないと接着力に不具合を起こす可能性が高いと認識しています。 今回数量には下地の樹脂モルタルの記載はありませんが、防水性能を確保するため全面に見込むという認識で宜しいでしょうか。	樹脂モルタルの塗布が必要と判断した場合はその費用を見込んでください。
31	特 建築 -06		外壁塗装に関しては、塗装下地となるPC版にリブがついています。指定いただいた数量は見付寸法だと思いますが、施工数量はリブ部分を糸面とした長さとなる為、糸面も見込んだ金額で算出しても宜しいでしょうか。	よろしいです。
32	特 建築 -06		上記の塗装に関しては、吹付ではリブの奥まで塗装できないと考えますので、リブ部分は刷毛塗、平部分はローラー塗装ということで見込んで宜しいでしょうか。	施工方法については、施工者にてご判断のうえ、見込んでください。 なお、実際の施工にあたっては、施工計画書を事前に作成し、監督社員の確認を受けることとしてください。
33	特 建築 -06他		図面にひび割れ補修・欠損部改修の項目があり参考数量が提示されていますが、数量が増えた場合は実施数量精算という認識で宜しいでしょうか。	契約後に実施する補修数量調査にて数量の増減があった場合は別途協議とします。
34	特 建築 -06他		外壁の水洗いはハイウォッシャー程度で宜しいでしょうか。	施工方法については、施工者にてご判断のうえ、見込んでください。 なお、実際の施工にあたっては、施工計画書を事前に作成し、監督社員の確認を受けることとしてください。
35	A-03～08		6. その他工事で各部清掃と記載がありますが、各部とはどの部分かご指示願います。	A-03～08に記載のとおり、工事施工範囲の既存設備機器、工作物を指します。

回答 NO	図面番号	仕様書の頁	質問事項	回 答
36	A-03 A-18		1階庇上（西側）に設置の非発用冷却ファンは残置としますが、宜しいでしょうか。	よろしいです。
37	A-03 A-18		外部足場設置に伴う軒天井の撤去で照明器具の脱着は無いと考えますが、宜しいでしょうか。	施工計画上、脱着が必要な場合はその費用を見込んでください。
38	A-08		9. 中庭部分でタイル浮き・ひび割れ・欠損等補修となっていますが、実数精算と考えて宜しいでしょうか。	契約後に実施する補修数量調査にて数量の増減があった場合は別途協議とします。
39	A-09		屋上防水改修に伴う配管のジャッキアップについては、詳細な調査・検討を行わないとジャッキアップの手法が確立しません。今回見積には含まず、施工前に実数精算という形で考えて宜しいでしょうか。	参考数量に記載のジャッキアップは本工事に見込んでください。
40	A-13		客先設置の外部ITVカメラ（西側外部3階部分）は残置としますが、宜しいでしょうか。	よろしいです。
41	A-33～35		下記建具において、建具表では工事対象建具に該当しますが、参考数量書に記載がありません。可動部がない(FIX及びがり)ため、工事対象外と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・AW-11 ・AW-11A ・AW-12 ・AW-16 ・AW-19 ・AG-1～4 ・AG-6	当該建具は、可動部が無いため建具修繕の対象外としていますが、点検及び清掃の対象としてください。

以上